


平成29年度 都立学校・学校経営シート

校章			<b>都立南平高等学校</b> 全日制課程		進路実績	四年制大学 214 短期大学 3 専門学校 13	就職 4	その他 87	
	謳え青春 築け夢 高い志を胸に					特徴 国公立・難関私立大(GMARCH以上)135人合格(現役)	13 就職 4 その他 87		
基	所在地				基	陸上競技部、硬式野球部、サッカー部、ハンドボール部、ソフトボール部、バドミントン部、女子バレーボール部、硬式・軟式テニス部、吹奏楽部、室内楽部、合唱部、ジャグリング部			
	〒 191-0041 日野市南平八丁目2番3 (1) 京王電鉄京王線南平駅下車 徒歩10分 (2) (3)					学校評価 「良好な人間関係」「充実した学校生活」「学校生活の満足度」は高い。			
本	アクセス				本	募集人員 推薦:男子33人・女子30人、一般:男子132人・女子122人			
	学 科 普通科					入 学 者 選 抜 情 報			
情	在籍生徒数				情	27年度入学生 推薦 男子 2.79 女子 2.57 28年度入学生 推薦 男子 1.85 女子 2.53 29年度入学生 推薦 男子 1.94 女子 2.87			
	教育課程の特徴 ノーチャイム制、三学期制(H27より)、50分授業火曜日7時間授業土曜日授業なし、習熟度別クラス編成(数学、英語)、少人数クラス(体育)、平成28年度教育課程編成改訂					学 力 検 査 男子 1.65 女子 1.37 男子 1.58 女子 1.60 男子 1.60 女子 1.67			
報	ホームページ				報	その他 学力検査と調査書の割合 7:3			
	http://www.minamidaira-h.metro.tokyo.jp/ 自律経営推進予算 29年度(単位:万円) 2,459					主な学校行事 球技大会(5月)、合唱コンクール(6月)、葵陵祭(9月:文化祭、体育祭)、修学旅行(2年)			
その他		「東京都西部学校経営支援センター特別指定校」「アクティブ・ラーニング推進校」		校 服 制服 男子 プレザー(紺) 女子 プレザー(紺)					

目指す学校 「高い志を抱き、真摯に取り組み、進路を切り開く」 ～深く豊かな知性と幅広い人間性～

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	<b>学力向上「わかるからできるへ、授業の質の向上」</b> ①すべての生徒の学力・体力向上を目指した、組織的・計画的な学習指導体制の充実 ②教科主任会を中心とした組織的・計画的な教科会での研修活動の充実	①28年度に引き続き西部学校経営支援センター「特別指定校」、更に平成29年度東京都教育委員会「アクティブ・ラーニング推進校」として、教科主任会を中心に、「生徒の頭、心が(実技では体も)50分間活動し続ける授業」を合言葉に、学校全体での授業力向上を目指した。生徒による授業評価では、全般的に肯定的評価が高かった。 ②若手・中堅教員研修はもちろん、教科主任会で、予備校研修(延べ16人)、指導教諭の授業参観(5人)、大阪、京都、栃木の高校・大学への管外視察(7人)、英語教育中央還元研修(6人)等への参加を呼び掛け、参加者は各教科会への還元を行った。	
目標②	<b>進路実現「高い志に向けてチャレンジさせる指導」</b> ①進路指導部による教科・学年と連携した計画的・組織的なキャリア教育の推進による生徒の進路実現 ②データの活用、外部機関との連携による情報収集と進路指導力の向上	①進路指導部作成の「進路指導計画」に基づき、進めている。教員全員体制の長期休業中の補習・講習、29年度自習室開設への対応等を行っている。29年度は、新たに、NPO法人と連携した「大学模擬授業」、2年生からの5教科模試、進路適性検査R-CAP等を採り入れ、進路指導のガイダンス面と受験面の両面の充実を図った。 ②進路指導部や担任以外も生徒個々の実力テストの結果を共有できるよう、28年度から全教員のPCに実力テスト分析ソフトを入れ、テスト結果を活用できるようにしている。卒業生、大学教授、予備校関係者、ボランティア教員等を活用している。	
目標③	<b>心・知・体を磨く「学校生活全般に渡って、濃やかな指導」</b> ①生活指導統一基準による自己管理能力向上と規範意識・マナー育成 ②部活動と学校行事の充実 ③人権教育と道徳教育の推進、教育相談の活用によるいじめ防止、生徒の心のケア、個別の支援教育 ④環境・美化指導の推進 ⑤安全・健康の指導体制の充実	①セーフティ教室、身だしなみ・遅刻指導等を通じて、規範意識やマナーの向上が図れた。 ②部活動保護者会で保護者の理解を得て各部の活動を行った。準備段階から工夫を重ね、生徒が主人公の学校行事であった。 ③スクールカウンセラー・大学講師・近隣の都立学校による研修、いじめアンケート、面談等を活用し健全育成を図った。 ④推進できた。 ⑤「防災危機管理マニュアル」を全面改訂した。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	26年度		27年度		28年度		今年度		30年度	31年度	32年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	家庭学習の習慣をつけさせ時間を増加させる(平日平均1年75分、2年90分以上)	85	69	75	48	82.5	83.1	85	93.8			
目標②	国公立・難関私立大学(MARCH以上)への合格者数の増加(現役生200人以上)	155	183	200	227	250	210	220	134			
目標③	受験応募倍率を上げ安定させる(1.53倍以上)	1.40	1.64	1.53	1.59	1.60	1.63	1.60	1.75			